令和5年9月29日 京都市教育委員会 学校指導課 総合育成支援課 生徒指導課

担当:生徒指導課 電話 075-213-5622

令和5年度「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」 得意技、発見!!匠の道「たくみのわざクラブ」の実施について

特定分野に特異な才能のある児童生徒は、その認知・発達の特性等がゆえに、学習上・学校生活上の困難を抱えることがあると指摘されています。

今年度、本市では、文部科学省から「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」の委託を受け、株式会社 SPACE 及び一般社団法人リリースとの連携のもと、学校内外における当該児童生徒への支援についての実証研究の一環として、京都市内のものづくりの担い手の協力を得ながら、こうした困難を抱える不登校又は不登校傾向の児童生徒のうち、ものづくりに関心のある者を対象に、学校外で高度なものづくりの技術に触れることができる 体験活動講座「たくみのわざクラブ」を11月に実施しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和5年11月14日(火)~17日(金)午前10時~午後4時まで※4日間の連続講座。3講座共通の日程のため、複数講座の選択は不可。
- 2 講座内容 体験活動講座①「宮大工」(協力:有限会社匠弘堂、ファブビレッジ京北)体験活動講座②「京友禅」(協力:京都デニム)体験活動講座③「京藍染」(協力:京藍染師 松崎 陸 氏)
- 3 参加対象 京都市立小・中・義務教育学校に在籍する小学4年生から中学3年生の不登校 又は不登校傾向の児童生徒のうち、ものづくりに関心のある者
- 5 参加費 無料(ただし、3講座とも昼食代(実費相当)が必要です。) ※その他、各集合場所までの往復交通費が必要です。
- 6 その他 本講座では、講座の前後で参加児童生徒の気持ちの変化を把握し、その教育的 効果について研究するため、保護者の同意のもと、「講座前後の児童生徒の様子 を知るためのアンケートの実施」、「在籍校との情報連携」、「個人が特定されない形で児童生徒の様子を文部科学省に報告」する予定です。
- 7 留意事項 取材いただく場合は、写真撮影に配慮が必要な児童生徒等について、事前にお 問い合わせください。(問合せ先:生徒指導課(075-213-5622))

(別紙) 参考資料

1 特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業

○文部科学省の事業概要

特定分野に特異な才能のある児童生徒(以下「特異な才能のある児童生徒」という。)は、その才能や認知・発達の特性等がゆえに、学習上・学校生活上の困難を抱えることがあると指摘されています。しかし、これまで我が国の学校において、特異な才能のある児童生徒を念頭においた支援の取組はほとんど行われてきませんでした。

このため、本事業では、こうした児童生徒への支援方策を開発し推進するため、多様性を 認め合う個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の一環として、(1) ~ (4) に掲げる 特異な才能のある児童生徒に対する支援に関する取組を実施します。

- (1) 特異な才能のある児童生徒に関する研修パッケージの作成
- (2) 特異な才能のある児童生徒の特性を把握するツールや特異な才能のある児童生徒の支援に資するプログラム等のデータ収集・整理
- (3) 特異な才能のある児童生徒に対する指導・支援に関する実証研究
- (4) 特異な才能のある児童生徒の指導・支援を行う教職員・保護者を対象とする相談支援 に関する実証研究

○京都市の研究概要

市が開発したアセスメントツール(クラスマネジメントシート)を使って、特異な才能のある児童生徒が安心感や充実感をもって学校生活を送ることのできる学級風土について研究する。また、児童生徒が興味を示す京都ならではのものづくりに関わる体験活動講座の提供を通じて、不登校になった児童生徒がその能力を生かすことのできる居場所づくりの在り方や在籍校との連携について研究する(上記(3)に関する取組)。

2 株式会社 SPACE

CEO は東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員の福本理恵氏。

福本氏は、東京大学「異才発掘プロジェクト ROCKET」におけるプロジェクトリーダー、また文科省「特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議」の委員を務めるなど、特異な才能のある児童生徒への支援に造詣が深い。

3 一般社団法人リリース

ビジネスプロデュースを行う法人。本市の SDGs 探究学習プロジェクト「Q 都スタディトリップ」にも参画。